

自閉症スペクトラム支援の実践知をつなぐ (3)

— 自閉症スペクトラムのある人のコミュニケーションと意思決定の支援 —

*当財団(講座)は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として、(公財)日本臨床心理士資格認定協会より「短期研修機会(ワークショップ)」の承認を受けております。 <承認期間:2017年7月1日~2022年6月30日 承認番号:W29111>

期 日：2019年11月16日(土)・17日(日)

受講対象：自閉症や特別支援教育に関わる教諭、養護教諭、学校関係者のほか、保育・相談に関わる専門職の方、および保護者の方々

定 員：80名(定員になり次第締切りますのでホームページ等でご確認ください)

受講料：11,000円(税込み) ※昼食は各自おとりください

主 催：公益財団法人 明治安田こころの健康財団 ☎03-3986-7021

会 場：明治安田こころの健康財団 講義室 ※詳細地図は受講証に添付いたします

東京都豊島区高田3-19-10

JR山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線「高田馬場駅」下車徒歩約7分

「自閉症スペクトラム支援の実践知をつなぐ」ことをテーマに2回にわたって取り組んできました。

3回目となる本年度の講座では、「自閉症スペクトラムのある人のコミュニケーション支援、意思決定支援」を取り上げます。自閉症スペクトラムのコミュニケーションの障害や支援の留意点について解説します。そして、自閉症スペクトラムのある人のコミュニケーション支援として代表的な手法について理解を深めるとともに、自閉症スペクトラムのある人の意思決定支援について学んでいきたいと思ひます。

ご参加の皆様と一緒に、自閉症スペクトラムのある人が、その人らしい生き方や充実した生活を実現するためのコミュニケーション支援、意思決定支援のあり方について考えていきたいと思ひます。

ご参加をお待ちしています。

《企画講師：横浜国立大学 教授 渡部 匡隆》

【プログラム】

| 日程 | 時間 | テーマ | 講師(敬称略) |
|-----------|-------------|-----------------------|--------------------------|
| 11月16日(土) | 13:00~14:20 | 自閉症とコミュニケーションの障害 | 埼玉県発達障害総合支援センター 市川 宏伸 |
| | 14:30~15:50 | コミュニケーション支援の留意点 | 明治安田こころの健康財団 新井 利明 |
| | 16:00~17:20 | ICTを活用したコミュニケーション支援 | 国立特別支援教育総合研究所 杉浦 徹 |
| 11月17日(日) | 9:30~10:50 | 応用行動分析とコミュニケーション支援 | 横浜国立大学 渡部 匡隆 |
| | 11:00~12:20 | 絵カード等を活用したコミュニケーション支援 | ABC研究所 今本 繁 |
| | 12:20~13:20 | 昼 食 (各自おとりください) | |
| | 13:20~14:30 | TEACCHとコミュニケーション支援 | 早稲田大学 梅永 雄二 |
| | 14:40~16:00 | 自閉症のある人の意思決定支援 | 社会福祉法人 横浜やまびこの里 志賀 利一 |

※時間割・テーマ等が変更となる場合があります。予めご了承ください。